

## 『多元文化』投稿規定

1. 内容：国際言語文化に関する未発表の研究論文。すでに口頭で発表し、その旨明記してあるものは審査対象となる。
2. 投稿資格者：(1) 国際言語文化研究科・言語文化部教官、(2) 国際言語文化研究科国際多元文化専攻大学院生、(3) 同修了生。
3. 言語：日本語、英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、朝鮮韓国語のいずれかとする。これ以外の言語での投稿を希望する場合は、編集委員に相談すること。
4. 枚数：日本語、中国語、朝鮮韓国語の場合は A4 版用紙を用い、12,000 字（400x30）程度とする。英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、ポルトガル語の場合は、A4 版用紙に 65 ストロークで 25 行を 20 枚程度とする。横書き。
5. 体裁：注は本文の終わりにまとめること。（自動脚注及び文末脚注機能を使わないこと。）
6. 提出部数：論文は 4 部（コピー可）を提出すること。採用の場合はフロッピー・ディスクも提出すること。原稿及びフロッピーは返却しない。
7. 提出先：編集委員。
8. 締切：10 月末日。
9. 注意事項
  - (1) 論文が採用された場合、必ずフロッピーディスクを提出すること。ディスクにはラベルを貼り、名前と論文のタイトルを明記すること。
  - (2) ファイルは必ず MSWord で作成すること。
  - (3) 和文論文では、コンマ（，）ではなく、読点（、）を使用すること。また、和文論文の数字と英字はすべて半角を用いること。
  - (4) 論文が採用された場合、論文の版下作成は原則として執筆者が行う。
  - (5) 版下作成の際、内容の修正は認められない。
  - (6) 採用された論文は、印刷版とは別にオンライン化する。